

京都まちづくり交通研究所

「京都まちづくり交通研究所」は、まちづくりや交通に関する事業を実施することによって、都市の活性化や交通利便性の向上に貢献することを目的として 設立した合同会社（L L C）です。

2007 年度の NEDO（新エネルギー産業技術総合開発機構）事業により都心部の商業者、京都大学、京都市をはじめとする民学官が公共交通の利便性向上と利用促進を目的として設立した「交通環境マネジメント委員会」での議論を受けて、地元の商業者が中心となって設立しました。

2007 年度には、夜間バス『かわらまち・よるバス』を京都市交通局と連携して運行するとともに、地元の駐輪事業者との連携によって、都心部に位置する『新京極・ろっくんプラザ駐輪場』の設置・運営を開始しました。

現在、下記の事業を展開し、多くの皆様にご利用いただいています。

●かわらまち・よるバス

河原町三条・四条河原町と、京都駅を結ぶ夜間バス。夜 10 時から 11 時 30 分まで、10 分間隔で運行。四条河原町周辺から京都駅への夜の利便性を画期的に向上させました。

2007 年 12 月の運行開始以来、すでに約 20 万人にご利用いただいています（2010 年 8 月末時点）。

●ぎおん・よるバス

祇園から四条通を通り、四条烏丸を経由して京都駅へ向かう夜間バス。夜 9 時から 10 時 30 分まで、10 分間隔で運行。京都駅へのお帰りの足が不便であった祇園地区などを便利にして、街の活性化を促すために運行を開始。2009 年 12 月から運行。すでに約 3 万人のご利用をいただいています（2010 年 8 月末時点）。

●京都観光よるバス

夜の観光魅力が少ないという京都観光の弱点を補い、より一層の観光振興と京都の魅力の向上のために夜に安価で気軽に京都を周遊できる観光バスとして、2010 年 4 月より本格運行を開始。日本語のアナウンスのほか、英語・中国語・韓国語のアナウンスも行い、外国人旅行者にとっての選択肢の増加にも寄与することを目的としています。

●新京極・ろっくんプラザ駐輪場

以前は違法駐輪であふれていた新京極六角のろっくんプラザを整備して路上駐輪場を設置し、2008年1月から運営しています。違法駐輪がなくなり、広場がきれいになるとともに、都心への来訪が便利になっています。

運用開始以来、すでに20万台を超えるご利用をいただいています(2010年8月末時点)。

●京都観光地めぐり時刻表

京都の主要な観光地間を移動する際に便利な経路をwebで検索して、その時刻表を一覧表示できるシステムを京都大学と共同で開発して運用しています。市内の世界遺産や京都駅など観光客の利用が多い16箇所を結ぶ全ての便の検索が可能です。携帯版は、京都市観光案内所や京都市交通局案内所などでID・パスワードの即時発行を行っています。

また、これらの事業が、民学官の共同で実施され、都市の活性化に寄与していることが認められ、下記の賞を拝受いたしました。

★平成22年度日本都市計画学会 学会賞(計画設計賞)

★平成22年京都市自治功労者表彰

京都まちづくり交通研究所 合同会社(LLC)

〒604-8162

京都市中京区烏丸通六角下ル七観音町626 烏丸小泉ビル401

TEL : 075-255-4849 FAX : 075-221-7711

代表 宇津 克美

(京都錦市場商店街振興組合理事長)

問い合わせ先

合同会社・京都まちづくり交通研究所事務局 清水彰 075-255-4849

京都大学大学院工学研究科教授(技術顧問) 中川大 075-383-3226